

教 育 研 究 業 績

学部：芸術学部

学科：芸術学科

領域：デザイン領域

氏 名	和田 義行	職 名	教授
教育活動	<p>〔学部〕 デザインファンデーションⅠ（後期）、デザイン実技Ⅰ/Ⅱ（前期）、デザイン実技Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ（前後期）、卒業制作（後期）、インターンシップ演習（前後期）、デザイン演習Ⅲ（前期）、製品企画論Ⅰ（前期前半）、レビューⅠ・Ⅱ・Ⅲ（後期）、</p> <p>〔大学院〕 デザイン実技ⅠⅡ（前後期）、プロダクトデザイン演習（前期）、</p>		
学 位	「芸術学士（名古屋芸術大学）」（昭和50年3月）		
学 歴	<p>昭和50年3月 名古屋芸術大学美術学部デザイン科工芸工業デザイン専攻 卒業</p> <p>昭和58年9月 英国王立芸術大学院（RCA） インダストリアルデザイン学部ミッドキャリアコース 入学</p> <p>昭和59年7月 英国王立芸術大学院（RCA） インダストリアルデザイン学部ミッドキャリアコース 終了</p>		
職 歴	<p>昭和50年7月 名古屋芸術大学美術学部デザイン科 副手（昭和52年3月まで）</p> <p>昭和52年4月 名古屋芸術大学美術学部デザイン科 助手（昭和55年3月まで）</p> <p>昭和55年4月 名古屋芸術大学美術学部デザイン科 講師（昭和60年3月まで）</p> <p>昭和60年4月 名古屋芸術大学美術学部デザイン科 助教授（平成11年3月まで）</p> <p>平成11年4月 名古屋芸術大学美術学部デザイン科 教授（平成14年3月まで）</p> <p>平成14年4月 名古屋芸術大学デザイン学部デザイン学科 教授（平成29年3月まで）</p> <p>平成29年4月 名古屋芸術大学芸術学部芸術学科デザイン領域 教授（現在に至る）</p>		
専門分野	インダストリアルデザイン, プロダクトデザイン, ユニバーサルデザイン		
研究課題	インダストリアルデザイン、ユニバーサルデザインの分野の研究から、これからの生活環境の変化に対応して、デザインの力を使って、社会に貢献できる「コトやモノ」への研究活動を行う。		

教育研究業績	<p>【書評・解説】</p> <p>○平成20年 「逆風野郎／ダイソン成功物語」の書評をデザイン雑誌 AXIS へ掲載。(Vol.132)</p> <p>○平成20年 デザイン雑誌「AXIS」へ、天童木工株式会社と名古屋芸術大学デザイン学部との産学協同プロジェクト、レポートを掲載</p> <p>○平成21年 「日本のデザインコンペの歴史」を経験からギャラリーB冊子へレポート掲載。</p> <p>○平成24年ヤマハサウンドデザインプロジェクト(ヤマハ ロンドン事務所) 専門デザイン分野から「音の出る道具」の提案を行い、世界の他のデザイン分野のデザイナー50名の提案の冊子に掲載。</p> <p>○平成26年10月 本づくし書評掲載(デザイン雑誌AXIS)</p> <p>【講演会・ワークショップ】</p> <p>○平成20年3月シンガポールテマセクポリテクニク レクチャーホールにて、「60歳からの生活をデザインの視点から考える」をテーマに、今日本が抱えている問題点や日本の事例を盛り込んだデザイン講演会とワークショップを開催。</p> <p>○平成20年4月名古屋デザイン D0 開催委員(名古屋国際デザインセンター) 若手デザイナーの登竜門としての国際デザインコンペ開催及び入賞者とデザイン学生とのワークショップ開催企画立案</p> <p>○平成20年6月名古屋デザイン D0 国際コンペワークショップ(名古屋国際デザインセンター) ナディアパーク国際デザインセンターにて、名古屋デザイン D0 国際コンペの入賞者を海外から招聘、「名古屋みやげ」をテーマにチームディレクターとしてディスカッションからアイデア提案プレゼンテーションまで指導を行った。</p> <p>○平成22年9月デザイン D0 ワークショップ(名古屋国際デザインセンター) 台湾、中国、アルゼンチン、日本の混合チームで名古屋へデザイン提案するためのワークショップのディレクターを担当。</p> <p>○平成21年9月「国際デザインワークショップ」開催 名古屋デザイン D0 国際コンペの入賞者名古屋デザイン D0 国際コンペの入賞者を海外から招聘、「名古屋みやげ」をテーマにチームディレクターとしてディスカッションからアイデア提案プレゼンテーションまで指導をレポートとして報告を海外から招聘、「名古屋みやげ」をテーマにチームディレクターとしてディスカッションからアイデア提案プレゼンテーションまで指導をレポートとして報告</p> <p>○平成25年6月アジアデザイン系大学教育会議(マカオセントジョセフ大学) 日本のプロダクトデザイン教育の現状と今後の展開を発表した。</p> <p>○平成26年11月デザイン講演会開催(名城大学駅前サテライトキャンパス)</p> <p>○平成27年10月客員教授ワークショップ開催(ポール・プリーストマン招聘)</p> <p>○平成28年3月姉妹校テマセクポリテクニクにてデザイン講演会／デザインワークショップを開催。</p> <p>○平成29年11月～高大連携事業(豊橋工業高校) あいちSTEMハイスクールに認定されて豊橋工業高校へユニバーサルデザインの講演会とデザイン実技指導授業を(2回)行った。(平成31年3月まで)</p>
--------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【企画・制作・展示】

- 平成20年9月クルムス国際デザイン教育会議京都（京都精華大学）
京都精華大学にて、北欧のデザイン教育機関主導の国際デザイン教育会議へ名古屋芸術大学作品展示、説明と会議へ参加。
- 平成21年6月名古屋芸術大学教員展（名古屋芸大アート&デザインセンターギャラリー）
産学協同プロジェクトのデザインプロセスから製品にいたるまでの過程を展示
- 平成21年8月第4回金の卵展学校選抜オールスターショーケース（東京六本木アクシスギャラリー）社会の様々な問題をデザインの力で解決案を3年生に作品制作/プレゼンテーション、ポートフォリオ発表を行った。（AXIS デザイン雑誌に掲載。）
- 平成22年10月インダストリアルデザイン研究室展（TAG IZUTO 名古屋芸術大学サテライトギャラリー）過去3年間の特別客員教授作品及び金の卵展選考作品の展覧会開催。
- 平成22年7月国際交流子供芸術教室開催（名古屋芸術大学 U 棟102教室）
交換留学生、芸大生、と地域の小学生を招いて、絵を描くことを題材に外国語に接し、国際感覚やコミュニケーション能力を養うイベントを開催。
- 平成22年 CODE スーベニアプロジェクト名古屋展開催。（名古屋国際デザインセンター）
- 平成22年7月インダストリアルデザイン展開催（伏見サテライトギャラリー）
インダストリアルデザイン/セラミックデザインコースの過去3年間の特別客員教授の作品、金の卵展選考作品、おやつ道具展（ID 参加学生作品）を展示。
- 平成23年3月ブライトン大学 Jiri Kermik 準教授との合同プレゼンテーション開催。
- 平成22年10月 CODE スーベニアプロジェクト名古屋展開催。（名古屋国際デザインセンター）
ナゴヤみやげのプロジェクトをデザイン指導
- 平成23年11月 CODE スーベニアプロジェクト神戸展開催（神戸デザインセンター）
神戸デザインセンターでのプレゼンテーションと作品展示指導。（神戸新聞掲載）
- 平成23年中部芸術系大学卒業作品展開催（伏見万勝ギャラリー）
各大学からのインダストリアルデザインコース代表作品展開催、今年度3月卒業作品展示。
- 平成24年8月愛知造形美術研究会夏期講習会開催（名古屋芸術大学西キャンパス）
高校美術専攻生徒90名対象に美術/デザインの先生に協力をいただき、夏期講習会の企画/運営を行った。
- 平成24年10月～トリエンナーレ公式グッズコンペ（名古屋国際デザインセンターアトリウム）
トリエンナーレ公式グッズコンペ ID コース3年生4名大学院生1名のプロジェクトチームを構成、その作品制作の企画ディレクションを行った、オーディエンス賞受賞。（平成25年2月まで）
- 平成25年6月名古屋芸術大学教員展（名古屋芸術大学 A&D センター）
- 平成25年6月 OB/OG 展（名古屋芸術大学 シュミレーション室）
- 平成25年7月国際交流子供芸術教室開催。（名古屋芸術大学 U102 教室）
- 平成25年8月第5回金の卵展学校選抜オールスターショーケース展開催。（東京六本木 AXIS ギャラリー）社会の様々な問題をデザインの力で解決案を3年生に作品制作/プ

レゼンテーション、ポートフォリオ発表を行った。

- 平成25年9月産学協同プロジェクト海外調査視察（ベトナム ホーチミンシティ）
- 平成25年12月 ID コースのOB/OG 展開催（名古屋芸術大学ギャラリーX）
- 平成26年6月名古屋芸術大学教員展（名古屋芸術大学 A&D センター）
- 平成26年8月第8回金の卵展学校選抜オールスターショーケース展開催。（六本木 AXIS ギャラリー）
- 平成26年9月海外姉妹校提携校訪問（上海視覚芸術学院／上海デザインセンター）
- 平成27年1月西三河地区高文連美術展講評会開催（岡崎市美術館）
- 平成27年6月名古屋芸術大学教員展（名古屋芸術大学 A&D センター）
- 平成27年7月国際交流子供芸術教室開催（名古屋芸術大学 U-102 教室）
- 平成27年8月第9回金の卵展学校選抜オールスターショーケース展開催。（六本木 AXIS ギャラリー）
- 平成27年9月これまでの客員教授から見えて来る「名芸のデザイン」展開催（A&D センター）
- 平成27年10月客員教授デザイン講演会開催（ポール・プリーストマン招聘）
- 平成27年10月西三河地区高文連美術展講評会開催（岡崎市美術館）
- 平成28年6月名古屋芸術大学教員展（名古屋芸術大学 A&D センター）
- 平成28年7月国際交流子供芸術教室開催（名古屋芸術大学 U-102 教室）
- 平成28年8月第10回金の卵展学校選抜オールスターショーケース展開催。（六本木 AXIS ギャラリー）
- 平成29年1月西三河地区高文連美術展講評会開催（岡崎市美術館）
- 平成29年9月ナガサキ工業との産学協同プロジェクト展。（名古屋三越栄店／中日新聞掲載）
- 平成29年6月名古屋芸術大学教員展（名古屋芸術大学 A&D センター）
- 平成29年7月国際交流子供芸術教室開催（名古屋芸術大学 U-102 教室）
- 平成30年1月西三河地区高文連美術展講評会開催（岡崎市美術館）
- 平成30年6月名古屋芸術大学教員展（名古屋芸術大学 A&D センター）
- 平成30年7月ナガサキ工業（株）との産学協同プロジェクト作品発表展。（名古屋芸術大学 X ギャラリー）
- 平成30年7月国際交流子供芸術教室開催（名古屋芸術大学 U-102 教室）
- 平成31年1月西三河地区高文連美術展講評会開催（岡崎市美術館）

三河地区の高等学校美術展の各高等学校の作品講評会、教員との教育懇談会開催。

- 令和1年6月名古屋芸術大学教員展（名古屋芸術大学A&Dセンターギャラリー）

新東工業株式会社、ナガサキ工業株式会社との産学協同プロジェクトの作品のまとめの展示を行った。

- 令和1年7月国際交流子供造形教室開催

交換留学生、芸大生、と地域の小学生を招いて、絵を描くことを題材に外国語に接し国際感覚やコミュニケーション能力を養うイベントを開催。（大学ホームページに掲載）

- 令和1年11月高大連携事業（あいち STEM スクール指定事業／豊橋工業高校）

【産学協同プロジェクト】

- 平成20年4月～産学協同プロジェクト（中国広州商品見本市会場）

	<p>中国、広州商品見本市へ、魔法瓶の新たな提案を中国メーカー、デザイナーと共同でアイデアの提案から商品デザイン開発までの行程を行った。平成21年3月まで</p> <p>○平成21年4月～産学協同プロジェクト（中国広州商品見本市会場）ランチボックスの新たな提案を中国魔法瓶メーカーへデザイン提案から製品デザインまでの行程を行った。平成22年3月まで</p> <p>○平成24年9月～産学協同プロジェクト（名古屋芸大 U102 教室）ラッキー工業株式会社と「新しいベビーキャリー」の提案をテーマに、3年生20名とアイデア展開から試作までの指導を行った。12月まで</p> <p>○平成25年9月～ラッキー工業株式会社との産学協同デザインプロジェクト（名古屋芸術大学 U102 教室）12月まで</p> <p>○平成26年4月～小島プレス工業株式会社との産学協同プロジェクト（名古屋芸術大学 U103 教室）7月まで</p> <p>○平成26年9月～ラッキー工業株式会社との産学協同デザインプロジェクト（11月まで）12月まで</p> <p>○平成27年4月～マルマン株式会社との産学協同プロジェクト（中日新聞尾張版掲載／製品化）7月まで</p> <p>○平成29年6月～ナガサキ工業との産学協同プロジェクト。（鉄素材を使ったプロダクトデザイン）8月まで</p> <p>○平成30年6月～ナガサキ工業（株）との産学協同プロジェクト。（鉄素材を使ったプロダクトデザイン）8月まで</p> <p>○平成30年4月～産学協同プロジェクト（新東工業株式会社） 介護見回りロボットのデザインを産学協同でアイデアから原寸モデリングまでのデザインワークを片岡教授、三枝樹講師、両教員と共同で行った。（9月まで）</p> <p>○令和1年5月～産学協同プロジェクト（ナガサキ工業株式会社）9月まで ナガサキ工業株式会社との産学協同プロジェクトを片岡教授と共同で行った。</p>
<p>所属学会 団体等</p>	<p>特記事項なし</p>
<p>社会的活動</p>	<p>○平成1年 ICSID（国際インダストリアルデザイン協議会）運営委員</p> <p>○平成3年車いすコンペ 審査委員</p> <p>○平成4年国際デザインフォーラム パネリスト</p> <p>○平成4年 JIDA デザインフォーラム パネリスト</p> <p>○平成4年パンパシフィック国際教育会議出席</p> <p>○平成4年愛知県デザイン指導委員（平成4年3月まで）</p> <p>○平成6年豊田市インターシティーフォーラム パネリスト</p> <p>○平成6年デザイン名古屋企画委員</p> <p>○平成7年世界インテリアデザイン会議運営委員</p> <p>○平成8年デザインインスティテュート（ドイツ ケルン）でデザインレクチャーおよびデザインワークショップ開催</p> <p>○平成11年テマセクポリテクニク（シンガポール）でデザインレクチャーおよびデザイ</p>

	<p>ンワークショップ開催。</p> <p>○平成 14 年テマセクポリテクニク（シンガポール）でデザインレクチャー （日本のインダストリアルデザイン事情、ユニバーサルデザインについての講演。） デザインワークショップ開催。（デザインプロセス、デザインテクニック、デザインプロジェクト）</p> <p>○平成 18 年アジア国際デザイン教育会議に招待講演。 （日本のデザイン事情と今後の日本のデザイン潮流） デザインレクチャー（日本のユニバーサルデザイン、エコデザイン事情） デザインワークショップ（ユニバーサルデザイン）</p> <p>○平成 20 年国際デザインコンペ名古屋 D0 デザインワークショップディレクター</p> <p>○平成 20 年シンガポール テマセクポリテクニク卒業制作海外学外審査委員</p> <p>○平成 19 年名古屋国際デザインセンター 企画運営委員（平成 22 年 3 月まで）</p> <p>○平成 22 年 パッケージデザインコンペ審査委員</p> <p>○平成 29 年芸術系 3 大学コンソーシアム幹事校代表</p> <p>○平成 20 年～芸術系 3 大学コンソーシアム委員（現在に至る）</p>
<p>そ の 他</p>	<p>○昭和 61 年名古屋陶磁器デザインコンペティション 金賞受賞</p> <p>○昭和 61 年第 1 回国際陶磁器コンペ美濃デザイン部門 入選</p> <p>○昭和 61 年高岡クラフトコンペ 入選</p> <p>○平成 3 年信楽デザインコンペ 入賞</p> <p>○平成 6 年照明デザインコンペ岐阜 審査員特別賞</p> <p>○平成 7 年第 4 回国際陶磁器コンペ美濃デザイン部門 入選</p> <p>○平成 8 年富山プロダクトデザインコンペ 入選</p> <p>○平成 9 年富山プロダクトデザインコンペ 入選</p> <p>○平成 10 年富山プロダクトデザインコンペ 入選</p> <p>○平成 19 年山梨デザインコンペ 入選</p>